

👍 ボランティア情報

ボカズバツ!

歌って! 踊って! 大盛り上がり!

2017 July

7 [Vol.24]
月号



八東なかよし会



八東赤十字奉仕団の皆さんに
演芸を披露していただき、
ひとり暮らしをされる方々と一緒に
楽しい時間を過ごしました。

ボランティア

今日から始めてみませんか？

ボランティアは、ご家庭や近所といった身近なところで、できることから始めることができます。必ずしも特殊な技術・資格がいるとは限りません。また、ボランティア活動によって出会い（人脈の拡大）、生きがい、新しい発見などを得ることができます。

ボランティアは
多種多様！



時間がないけど何かしたい！

収集ボランティア

- ペットボトルキャップ
- アルミ缶プルタブ
- 使用済みプリペイドカード
- 使用済み割り箸
- 使用済み切手
- 書き損じハガキ

※八頭町社協本所または各支所にぜひお持ち寄りください。
※ペットボトルキャップ、割り箸等は洗浄してからお持ち寄りください。

募金、寄付活動

- 赤い羽根共同募金
- 歳末たすけあい募金
- 災害義援金



趣味・特技を活かしたい！

訪問活動

- 演芸披露
(歌・劇・踊り)
- 楽器演奏 など

技術指導

- 囲碁 ● 将棋の相手
- 書道 ● 編み物
- 作業指導 ● 学習指導 など

話し相手

(傾聴ボランティア)

手話



もっと踏み込んだ活動がしたい!!

介助ボランティア

- 入浴介助 ● 着替え介助
- 食事介助 ● 車いす介助
など

環境整備

- 施設周辺の花植え
- 草取り ● 清掃活動
など

行事の手伝い

- 納涼祭
- レクリエーション など

配食調理ボランティア

一人暮らしの高齢者、高齢者世帯など、支援が必要な方への弁当づくり

配食配達ボランティア

一人暮らしの高齢者、高齢者世帯など支援が必要な方へ弁当を配達し、安否確認を行なう

雪かき

地域美化活動

ボランティアを始めたい方! まずは相談・登録から!!

八頭町社会福祉協議会には、**ボランティアセンター**があります

ぜひ、お気軽に八頭町ボランティアセンター(☎72-0021)にご相談・お問い合わせください。

「活動を始めたい」「活動の中で少し迷っている」「ボランティアって何をするか分からない」などの相談や登録、ボランティア団体の紹介など幅広く利用していただけます。



各地域ボランティアの話題

八東

**デイサービスでのお手伝い
人の役に立てるありがたさ**

北山 加藤 英子



父がデイサービスにお世話になった事がきっかけで何かお役に立てればと思い、デイサービス利用の方へのボラン

ティアを始めて早いもので20余年。これも職員さんに送迎していただき、続けることができました。感謝、感謝です。利用者さんへのお茶の接待、話し相手、入浴後の頭髮のドライヤーかけが主な仕事です。利用者の方から「ありがとう」「ありがとう」と何回も言葉が返ってきます。「いい湯だで、あんたも入んさい」と、私の方がほのぼのとボランティアを受けているようで元気になります。私のできることをこれからも続けていきたいと思っています。

郡家

**ハーモニカ演奏で
奉仕活動**

下坂 山岡 誠

平成24年秋頃、趣味でやっているハーモニカの独奏を、緩和ケア病棟などで披露するボランティア活動を始めました。童謡や唱歌、昭和20年代以前の歌謡曲を聴いていただいています。

3年前からは、主に東郡家地区の福祉施設で、月2〜3回30分ほど28名の方々が歌の本を手に、奏でる音色で若かりし頃を思い出されつつ歌っておられます。

一昨年は中私都地区、昨年は大御門地区の福祉施設に各々一時間ほど聴いていただきました。

つたない音色ですが、出来る限りこのボランティア活動を続けていきたいと思えます。



船岡

子ども達にお話を届けます

読み聞かせボランティア「クローバー」

浦林 幸子



「読書好きな子どもを育てよう」と学校の要請を受け、大江読み聞かせボランティア「クローバー」が発足しました。

本は一人で読むこともできますが、読んでもらうことも楽しい。子ども達は読み手の声と本の挿絵で、数分間、ファンタジーの世界に触れることができます。

読み終えた後の満足そうな顔や感謝の言葉が喜びとなり、読み聞かせの時間は自分の心も豊かになるひとときです。また、仲間と工夫して創った大型紙芝居や、しかけ絵本の発表は大きな心の財産となっています。

大江小学校は閉校しましたが、7年間継続した取組みを新生船岡小学校へつなぎ、これからも子ども達に素敵なお話を届けていきたいと思えます。

“地域で暮らす” → ボランティア

何の気なしに「元気にしてるだかあ」と近所の人を訪ねてみる。すれ違った人に「こんにちは」と会釈する。私たちはこういったこともボランティアだと考えています。日常的なコミュニケーションは地域のつながりを生み、困っている人を見つけ助ける大きな一歩です。

こんにちは



明るいボランティアの方を募集します！



サンサンファーム元輝 地域とともに

サンサンファーム元輝は八頭町で唯一、就労支援A型を行なっています。障がい者の就労の場として、立ちあげてから今年で6年目を迎えました。

障がいのある方へ作業を提供するだけではなく、いすれ社会に出て一般の仕事に就けるよう、社会人としてのマナーなども身に付けていただくため、時に厳しく指導しています。日々、作業に追われることが多いですが、それぞれの障がいに合わせて

その人に出来る作業をしてくださっています。またサンサンファーム元輝では、楽しい時間も共有しています。春は花見、夏はグラウンドゴルフ、秋は梨狩りやブドウ狩り、冬は居酒屋で忘年会を行ないます。二十代から六十代の幅広い年齢の方が和気あいあいと働く作業所です。

通われている方が多く、八頭町在住であると同時に、仕事をいただいているところも町内の企業が多いサンサンファーム元輝は、今後も地域に根ざした作業所として頑張っていきたいと思っております。今後ともよろしくお願ひします。

ボランティア募集中！

月に一度サロンを開催しています。ぜひお越しになって、話し相手などになつていただければと思います。

連絡先

サンサンファーム元輝
八頭町池田73-4
TEL・FAX
0858(71)0728



↑作業風景

←製品
(健康ベルト)

豆知識②

災害ボランティア活動に必要なモノはこれだ！

災害ボランティア活動に行く場合、自分自身がその場所で活動や生活するために必要な物を持参しなければなりません。被災地域は物資が不足していることが多く、ボランティアが購入・消費すると被災者に迷惑をかけてしまいます。必要な物は持っていくようにしましょう。テレビ・ラジオで現地の状況を把握し、ご自宅近くのボランティアセンター（社協）に相談するなど、焦らず、万全な準備をしてから災害ボランティアに参加しましょう。

服装

- ヘルメット・帽子
- 活動に適した、汚れてもよい服
(長そで・長スボン)
- 肌着と下着
- 雨合羽・レインウエア **※必須**
- 防塵用のマスクとゴーグル
- 軍手とゴム手袋
(滞在予定日数にあわせて予備)
- 安全長靴と
踏み抜き防止用の中敷き **※必須**
(加えてランニングシューズもあるとよい)
- 衣類用圧縮袋

食事に关するもの

- 水筒と水(2リットル)
- 日持ちし、携帯しやすい食料
(滞在予定日数分)
- 塩分、ミネラル補給が可能な飴
- 食器
(深めの皿、マグカップ、先割れスプーンなど)
- 食品用ラップフィルム

その他

- 携帯電話(充電器、モバイルバッテリー)
- 懐中電灯 ● 携帯ラジオ
- 電池
- 筆記用具とメモ用紙
- 絆創膏と常備薬
- 健康保険証 ● 身分証明書
- 現金
- 手提げできる大きめのビニール袋
- タオル ● ウエットティッシュ
- トイレレットペーパー
- 簡易トイレ ● 耳栓・アイマスク

荷物入れ

- ウェストポーチ
(貴重品、救急セットなど)
- リュック
(水分・食料など)
- 大きいバッグ
(その他)



荷物の準備だけでなく、あらかじめ、ご自宅近くの社協窓口で「ボランティア活動保険(天災タイプ)」に加入することもお忘れなく！

発行所・問い合わせ先

八頭町ボランティアセンター(八頭町社会福祉協議会内) 八頭町宮谷254番地1 電話 0858(72)0021